

「コンセプトは健康・環境・癒やし」

くりえいと三丁目のまちづくりが進んでいます

市都市計画マスタープランで市の中心拠点に位置付けているJR赤間駅。市では、その周辺に位置する宗像都市計画事業・くりえいと北土地地区画整理事業（約10・9ヘクタール）を進めています。

コンセプトは「健康・環境・癒やし」。組合施行による土地地区画整理事業として、公共施設の整備改善と宅地の利用増進を目的に、宗像市くりえいと北土地地区画整理組合を設立。平成21年8月から本工事に着手しました。

玄海方面から市の中心部へのアクセスを向上させる都市計画道路・土穴須恵線（幅16メートル）などの道路をはじめ、公園などの公共施設の整備が、くりえいと北土地地区画整理組合、市の一致協力が進められています。

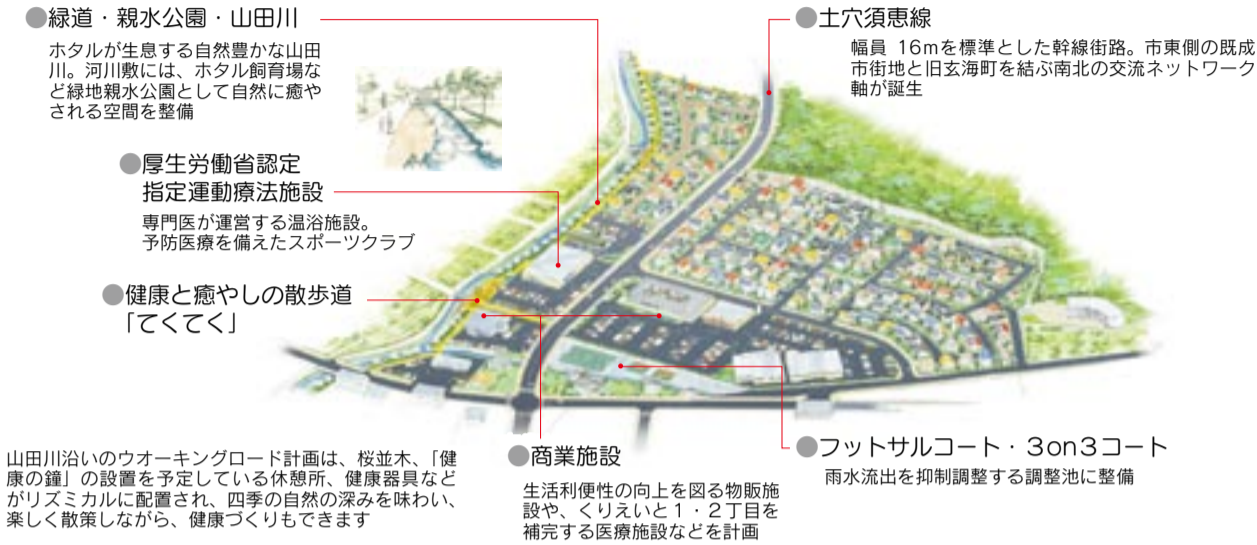
くりえいと三丁目では、西側に沿って流れる山田川や周辺の自然環境と共生するコミュニティスポットとして「山田川緑道親水公園」の整備を開始。調整池は、本来の防災機能の他、サッカーのフットサルやバ

スケルトンボールの3オン3のコートとして二次利用する予定です。

また、厚生労働省認定の指定運動療法施設・予防医療スポーツクラブの設置を



山田川沿いのウォーキングロード計画は、桜並木、「健康の鐘」の設置を予定している休憩所、健康器具などがリスミカルに配置され、四季の自然の深みを味わい、楽しく散策しながら、健康づくりもできます



計画。市と各医療機関が連携しながら、市民の健康生活を支援します。

全戸がなだらかな南傾斜となる約170区画の戸建てエリアは、徒歩圏内に生活用品などがそろう利便性に加え、低炭素社会に向けた取り組みや防犯・防災セキュリティシステムを導入。既に、住民が居住を開始し、新たなコミュニティが形成されつつあります。

このように、くりえいと三丁目は、超高齢化をはじめとする数々の難題を抱える日本社会の将来へ向けて、市が発信する官民の協働による新たなまちづくりの形態として進められています。

*工事を完了に伴い、平成23年2月に住居表示を実施。須恵の一部や平等寺の名称が「くりえいと三丁目」へ変わり、新しいまちが誕生しました

山田川緑道親水公園整備始まる

健康と癒やしの散歩道「てくてく」

くりえいと三丁目に沿って流れる山田川は、上流に「ホテルの里公園」もあり、多種多様な生態系を残す市内でも数少ない清流の一つですが、全くの未整備の状態でした。

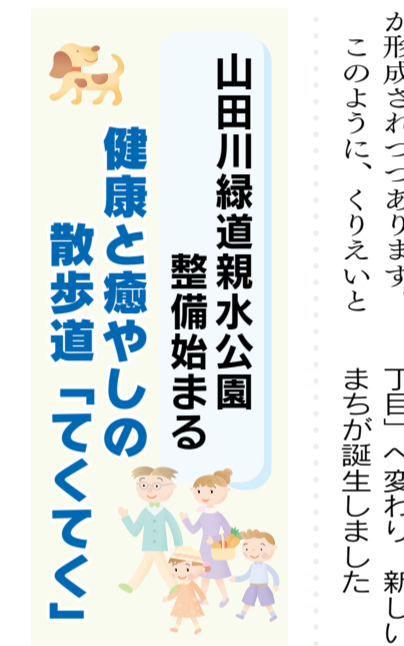
そこで今回、くりえいと北土地地区画整理組合から土地の提供を受け、くりえいと北土地地区画整理事業をきっかけに、環境整備へ向けて県との連携が実現。四季の自然や水辺に親しむ憩いの場へと変貌することにまりました。

併設の休憩所や「健康の鐘」、健康と癒やしの散歩道「てくてく」には、健康器具などもリスミカルに配置し、ジョギングやウォー

キング、散歩など、市を代表する親水河川公園として生まれ変わります。

せせらぎ、松原井堰（せき）、魚道スロープ、飛び石、小さな入江の設置や、鳥類、ホテル、トンボ、川魚、川カニなどの多種多様な自然生態系を形成した環境づくり。未来を担う子どもたちの知的好奇心や冒険心、創造性を育むかけがえのない自然学習の場として、地域の人々にとって共有の財産となるでしょう。

また、河川の景観保全・維持と安全・安心の場づくり活動などを推進するため、同組合の組合員や地域住民を中心に「NPO宗像水と緑のネットワーク（仮



「健康と癒やしの散歩道」の創設を準備。山田川緑道親水公園、健康と癒やしの散歩道「てくてく」を中心に、清掃や植栽活動、ホテル生熊形成など、新たな市民活動の実践を計画しています。

3月から県が、平成23年度中に基本的な整備の完成を目指し、工事に着手しています。

*土地地区画整理事業地内の住宅地や商業施設に関する問い合わせは、くりえいと北土地地区画整理組合

問い合わせ先
都市計画課
☎(36) 1484

完成予想図

モダンにデザインされた吾妻屋。ピラミッド形状透明ガラスと強化アクリルカーポネット屋根中心部座席にパースポットを創出。夜間はライトアップ

無料 保険相談会

複数ご加入の保険の活用方法がわかります！

複数の保険会社の商品を取り扱っておりますので、ご相談内容に合わせた幅広いご提案と比較検討が可能です。

4/29(日) 10:00-17:00 宗像ユリックス 会議室5

☎0120-400447

株式会社 高山不動産

設立38年の信頼と実績の高山不動産へお任せください

土地 建物 売買 賃貸 仲介

★賃貸管理物件・売却物件を募集しています！
★無料にて査定させていただきます！

まずは、お気軽にご相談ください！

☎0940-32-0624